

アドミッション・ポリシー

保育科の求める学生像は次のとおりです。

- ヒューマンズムの精神に基づき社会に貢献する意思を持ち、保育士および幼稚園教諭の職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
 - 高等学校等での国語等の基礎学力があり、十分な保育実践力を身に付けようとする意欲にあふれる人
-

ディプロマ・ポリシー

- 子どもの成長と発達について、確かな知識を身につける。
- 子どもや家族についての確かな知識を習得し、保育・幼児教育を実践するための技術を身につける。
- 子どもや家族をめぐる諸問題に対して関心を持ち、ヒューマンズムの精神に基づいて、「子どもの最善の利益」について適切に判断し、それを表現し、行動することができる。
- 子どもや家族をめぐる環境を整備・改善するための知識・技術を身につけ、周囲の人と協働しながら、適切な行動を主体的に行い社会に還元することができる。

カリキュラム・ポリシー

教育目標に掲げた人材育成を目指して、以下のように教育課程を組み立てています。

【教養教育科目】

建学の理念であるヒューマンズムの精神を学ぶための科目をはじめ、自らの人間性や世界観を深めるよう科目を設置し、学生自身の希望により選択学習ができるようにしています（白梅学園大学との単位互換制度により、子ども学部との共通教育科目の履修も可能です）。また、教養教育科目としてはめずらしい実践科目「地域子育て支援演習」を設け、子どもや家族をめぐる状況を理論的に学ぶとともに、子育て広場の企画・運営を実践的に学ぶことができます。

【専門教育科目】

「自ら考え、行動できる保育者を育成するため」理論と実践をバランス良く学ぶことができるよう以下の科目を設置しています。

- 保育や幼児教育の目的や子どもを取り巻く現代社会の状況について学ぶ科目
- 保育や幼児教育の対象となる子どもと家族について理解を深める科目
- 保育・幼児教育を実践するための方法や技術を習得するための科目
- 保育・幼児教育をめぐる諸問題について論理的に考え表現する方法を習得するために必要な科目
- 保育・幼児教育について保育の現場で実践的に学ぶことができる科目